

前橋労働基準監督署

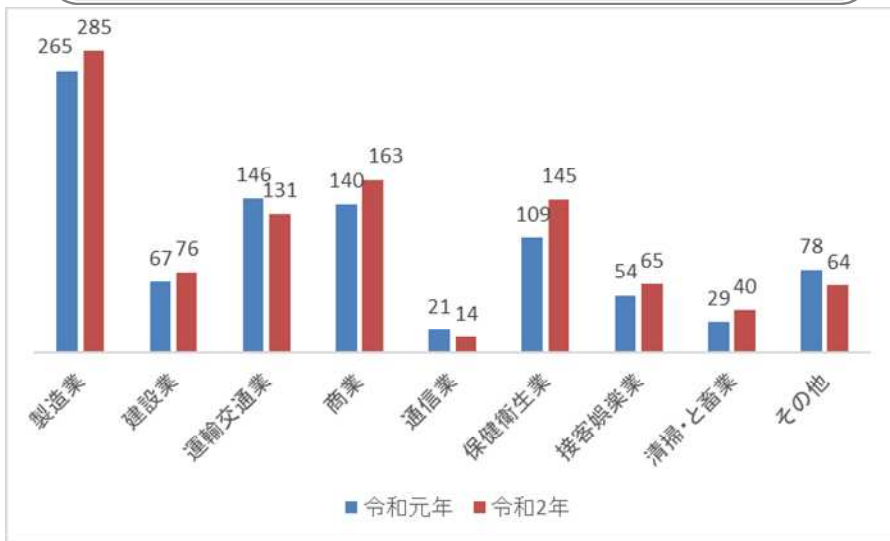
安全衛生情報 令和3年2月号

前橋労働基準監督署 前橋市大手町 2-3-1 Tel027-896-4536 Fax 027-896-3055

**SAFETY
FIRST**

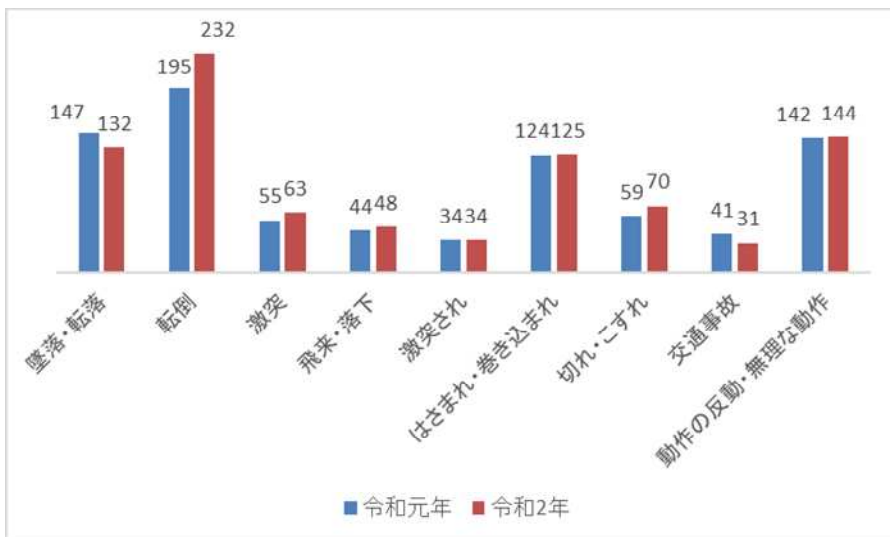
**令和2年における前橋署管内の労働災害が急増（983件発生：速報値）！
県内で発生した労働災害の4割は前橋署管内で発生しています！**

令和2年 前橋署管内 労働災害発生状況



注...休業4日以上(通勤災害分を除く)で、令和3年1月31日までに当署に提出された労働者死傷病報告を集計(累計)

災害の型別発生状況



転倒災害が増えています！

令和元年同期(909件)に比べ74件(人)増の983件に！

製造業は昨年と比較して20件(人)増の285件(人)

建設業は昨年と比較して9件(人)増の76件(人)

運輸交通業は昨年と比較して15件(人)減の131件(人)

商業は昨年と比較して23件(人)増の163件(人)

通信業は昨年と比較して7件(人)減の14件(人)

保健衛生業は昨年と比較して36件(人)増の145件(人)

死亡災害は前年と比較して3件減の3件(人)！

群馬県全体では、2,400件発生しています。(昨年同期2,324件)

群馬県全体での死亡災害は、10件(前年同期11件)

非常事態です！

増加傾向の業種

- ・食料品製造業 5件増(4.8%増)
- ・化学工業 9件増(47.4%増)
- ・金属製品 2件増(5.3%増)
- ・建設業 9件増(13.4%増)
- ・卸売・小売業 24件増(19.2%増)
- ・社会福祉施設 37件増(48.1%増)
- ・飲食店 14件増(53.8%増)
- ・清掃、と畜 11件増(37.9%増)

令和2年 死亡災害事例

令和3年1月末現在
前橋労働基準監督署

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢種 年職	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	10月 10時頃 30～50人	70歳代 外勤事務員	集金業務のため、バイクにて町道十字路口（信号機なし）を走行中、右から来た軽自動車と衝突した。	新聞販売業	交通事故（道路）	乗用車、バス、バイク
2	12月 8時頃 300人～	50歳代 技術者	プラスチック容器製造工程で出た端材粉碎機の保全作業中、刃の交換のため開けていたカバーを固定していたチェーンブロックが外れ自重で閉じてしまい、頭部がカバーと防音壁の間に挟まれた。	プラスチック製品製造業	はさまれ、巻き込まれ	混合機、粉碎機
3	12月 16時頃 10～29人	50歳代 作業員	道路の除草作業後、退勤しようと傾斜39度の法面を駆け上がろうとしたところ、転倒して側溝に転落した。	土木工事業	転倒	地山、岩石

令和3年 死亡災害事例

令和3年1月末現在
前橋労働基準監督署

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢種 年職	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 8時頃 1～10人	20歳代 運転者	木造住宅新築工事現場において、搬入した建材（約縦300×横90×厚1cm）35枚の束（ラップで結束。重さ約350kg）をナイロンスリング2本を使用してホイールクレーンのフックに玉掛けし、荷台上で介添えをしようとしていたところ、つり荷が背部、頭部に激突した。	道路貨物運送業	激突され	木材、竹材

緊急事態宣言発出を踏まえた職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理について！

緊急事態宣言発出を踏まえたテレワークの積極的な活用、職場における感染予防対策、健康管理の強化等をお願いします。

【基本対処方針】

緊急事態宣言の対象地域に属する特定都道府県については、「出勤者の7割削減を目指すことも含め接触機会の低減に向け、在宅勤務（テレワーク）等を強力に推進するとともに、事業の継続に必要な場合を除き、20時以降の勤務を抑制すること。

特定都道府県以外の都道府県については、在宅勤務（テレワーク）、時差出勤、自転車通勤等、人との接触を低減すること。

職場での感染防止を図るため、**いずれの地域**についても、事業場の換気励行等の感染防止のための取組や「三つの密」や「感染リスクが高まる「5つの場面」を避ける行動の徹底」、「業種ごとの感染拡大予防ガイドライン」の実践等について、周知等を行うこと。



安全第一

